

2024年4月9日

Audi Sport customer racing 2024 体制発表

- スーパー耐久、GT World Challenge Asia に参戦する 3 チーム 3 台をサポート

アウディ ジャパン（本社：東京都品川区：ブランド ディレクター マティアス シェーパース）は、2024 年度のスーパー耐久、GT World Challenge Asia に参戦する Audi Sport customer racing 3 チーム 3 台の体制を発表しました。アウディのレーシングモデルで参戦するチームを、年間を通じレースウィークのサーキットにて、部品供給のサポートを致します。

アウディ ジャパン、Audi Sport customer racing 2024 体制

今年度アウディ ジャパンは、Audi Sport customer racing プログラムにより、スーパー耐久シリーズ ST-Z クラスに Audi R8 LMS GT4 で参戦する 1 チーム 1 台、ST-TCR クラスに Audi RS 3 LMS で参戦する 1 チーム 1 台、GTWorld Challenge Asia シリーズに Audi R8 LMS GT3 Evo2 で参戦する 1 チーム 1 台の合計 3 チーム 3 台のカスタマーチームをサポートします。

スーパー耐久（ST-Z：GT4、ST-TCR：TCR）

ST-Z クラスは、GT3 と TCR のあいだを埋める GT4 マシンによって争われます。Audi R8 LMS GT4 は、市販モデル Audi R8 Coupé と 60%以上の構成部品を共有しており、速さはもちろん安全性、耐久性、整備性が高く、コストパフォーマンスに優れています。今シーズンの ST-Z クラスには、スーパー耐久での経験も豊富で好成績を収めてきた Techno First が昨年引き続き、TECHNO FIRST Audi R8 LMS GT4 で参戦します。

ST-TCR クラスは、FIA 国際モータースポーツ競技規則及び WSC 世界スポーツコンサルティングより BOP が発行されている TCR 規格車両、及び TCR 規格に準ずる車両によって行われるレースです。

Audi RS 3 LMS は、カスタマーレーシングに対するアウディの情熱を明確に示しており、数多くの記録を打ち立ててきたモデルです。今シーズンの ST-TCR クラスには、Audi Team SHOWAPEX が エヴァ RT 初号機 Audi RS 3 LMS で参戦します。

GT World Challenge Asia（GT3）

GTWorld Challenge Asia シリーズは、FIA 国際モータースポーツ競技規則及びその付則に準拠した日本自動車連盟（JAF）の国内競技規則及びその付則に従って行われるレースです。2024 年は海外を含め 7 会場 14 戦、国内では 4 会場 8 戦が予定されています。Audi R8 LMS GT3 Evo2 で参戦するのは、昨年 Am クラスを制した The Spirit of FFF Racing です。

アウディ ジャパンは 2016 年より、Audi Sport customer racing パーツトレーラーを全国のサーキットに配備して、レースに参戦するカスタマーチームをサポートしています。今年も専用のトレーラーにボディ、トランスミッション、エンジン等、レース車検に適合した約 3,600 アイテム、約 16,000 点の部品を積載し、いかなるレース展開にも対応できるように体制を整えて、スーパー耐久、および GTWorld Challenge Asia に参戦するチームと共にサーキットを転戦します。

また、Audi Sport プログラムの一環として、High Performance Driver Training や新世代 EV Audi e-tron の感動のドライバビリティを体験いただく Audi e-tron tour experience など、数々のプログラムを継続実施いたします。こうした様々な Audi Sport の活動や、RS モデルを通じて、アウディならびに Audi

Sportの認知の向上、イメージの強化を進めてまいります。

Audi Sport 2023 の振り返り

Audi Sportは、参戦2年目となる2023年シーズンのダカールラリーに、3台のAudi RS Q e-tronで参戦。様々なトラブルに見舞われながらも、最速のマシンであることとエミッションが最も少ないクルマであることも証明しながら、15のイベントで1度のステージ優勝、14の表彰台を獲得しました。なお、今年の年初に行われた2024年シーズンでは、カルロス サインツ (Carlos Sainz) /ルーカス クルス (Lucas Cruz) 組が、革新的な電気駆動システム、高電圧バッテリー、エネルギーコンバーターを搭載した低エミッションプロトタイプ Audi RS Q e-tronにより、参戦3年目で悲願の総合優勝を果たし、アウディは電気駆動システムを搭載したマシンでダカールラリー優勝した、最初のメーカーとなりました。

世界3大耐久レースでもAudi Sportは躍動。5月にはドイツのニュルブルクリンクで「ニュルブルクリンク24時間耐久レース」が開催され、6台が参戦したAudi R8 LMSがトップ争いを繰り広げた結果、総合6位に入賞。7月にスパ フランコルシャンで開催された「スパ24時間耐久レース」でもAudi R8 LMSが終始トップを争い、最終的に総合3位表彰台に立ちました。

一方、日本でも、Audi Sport customer racingはSUPER GT、スーパー耐久シリーズ、TCR ジャパンの3カテゴリーに参戦。SUPER GTでは Team LeMansがAudi R8 LMSでGT300クラスで、3度の3位表彰台獲得と素晴らしい成績を残しました。一方、スーパー耐久には2チームがAudi R8 LMS GT4で挑み、TECHNO FIRSTが第6戦でST-Zクラス優勝。第2戦でAudi Team HitotsuyamaがST-Zクラス2位表彰台を獲得しました。さらに、TCR ジャパンには3台のAudi RS 3 LMSでレギュラー参戦し、加藤 正将選手が5度の表彰台登壇。最終ラウンドではSunday Seriesにスポット参戦した大谷 飛雄選手が優勝し、昨シーズンの有終の美を飾りました。

2023年、グローバルなAudi Sport customer racing活動において、過去最高の年間87タイトルを獲得しました。また、TCR、GT4、GT2、GT3の各カテゴリーの年間合計876レースに参戦し、合計297回の優勝、勝利率34%となりました。年間累計表彰台獲得は776回に達します。

Audi Sport customer racing team 2024 参戦体制 (4月9日現在：敬称略)

スーパー耐久 (ST-Z：GT4)

#34 / TECHNO FIRST / TECHNO FIRST Audi R8 LMS GT4

A：加納 政樹、B：大草 りき、C：安田 裕信、D：平安山 良馬

スーパー耐久 (ST-TCR：TCR)

#430 / Audi Team SHOW APEX / エヴァ RT 初号機 Audi RS 3 LMS

A：藤原 能成、B：霜野 誠友、C：加賀美 綾佑、D：西村 元希、E：田ヶ原 章蔵、F：木村 貴洋

GT World Challenge Asia (GT3)

#19 / The Spirit of FFF Racing / Audi R8 LMS GT3 Evo2

濱口 弘 / 大蔵 峰樹

フォルクスワーゲン グループ ジャパン株式会社
アウディ ジャパン 広報部

報道関係者お問い合わせ：
<https://audi-press.jp/contact/>

アウディ ジャパン プレスサイト
<http://www.audi-press.jp/>

お客様問い合わせ：
アウディ コミュニケーション センター
0120 - 598106



アウディ グループは、プレミアムおよびラグジュアリーセグメントの自動車およびオートバイのメーカーです。グループに属するアウディ、ベントレー、ランボルギーニ、ドゥカティのブランドは、12カ国21か所で生産されています。アウディとそのビジネスパートナーは、世界100以上の市場に存在しています。2023年、アウディ グループは、190万台のアウディ、13,560台のベントレー、10,112台のランボルギーニ、および58,224台のドゥカティを販売しました。2023会計年度において、アウディ グループは総収益699億ユーロ、営業利益63億ユーロを達成しました。世界中で、アウディ グループでは2023年に87,000人以上が働き、そのうち53,000人以上がドイツのAUDI AGで働いていました。魅力的なブランド、新しいモデル、革新的なモビリティサービスにより、グループは持続可能で個性的なプレミアムモビリティプロバイダーへの道を着実に歩んでいます。
